



地球通信

KOKUSAI KOTOBA GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836



2024 謹賀新年

本年も地域の皆様に愛される学校であり続けるよう、国際ことば学院一同努力してまいります。各校の校長より新年のご挨拶を申し上げます。

専門学校は、新コーススタートへの晴れやかさと学生数の少なさへの心細さが入り混じった一年でした。

成果もありました。ゆとりができたおかげで学生たちが三々五々楽しそうに交流していて、実に微笑ましかったです。スピーチ大会でまた素晴らしい結果を出してくれました。初となる台湾留学も実現しました。昨年11月に台湾の提携大学へご挨拶に伺いました。

昨年は卒業生が多く訪ねてきてくれた年でもありました。皆立派になって自信にあふれていました。何よりうれしいことはKKG愛をずっと持ち続けてくれていることです。KKGが蒔いた種は、卒業生を通して世界中に大きな花を咲かせています。

最後に、元旦二日と悲しいことが起こりましたが、被災者の方々のご冥福と被災地の日も早い復興を願うばかりです。

「これまで積み上げてきた努力が実を結ぶ年」と言われる甲辰の運氣に乗り、今年を飛躍の年にするべく、KKGもそして日本も力強い一歩を踏み出さなければなりません。

国際ことば学院外国語専門学校 校長 袴田 靖子

日本語学校の北極星

今年2024年4月から認定法という日本語教育機関についての様々な取り決めを定めた法律がはじまります。日本語教師と言っても誰のことを指すのか、日本語学校というのは何を教える学校なのか、国が法律で整えようとしているのです。それはいいことだと思います。日本国の国語たる日本語です。国が無責任、無関心ではよくありません。

さて、私たちの学校は、何を目指していこうとしているのでしょうか。実は目指すものなど初めからどこにもなく、あるとしたら学生一人一人が自分だけの道しるべとなる北極星を見つけることなのではないかと思うのです。みんなそれぞれが幸せに向かうための道しるべが見つかるなら、それでよろしいじゃないですか。法律のありかたが間違っているとは言いませんが、洪水を防ぐために川を護岸工事で固めてしまうような法律ではないように祈ります。

国際ことば学院日本語学校 校長 野田 敏郎

あけましておめでとうございます。昨年はコロナが5類となり、様々な活動が復活し、皆様には大変お世話になりました。当校ができ丸11年がたち、卒業生も進学、就職、結婚、そして富士市に移り住んだり、訪ねたりしてくれるようになり、改めて月日の早さを感じております。

元日、能登半島地震で多くの方が被災されている中、「外国人窃盗団、能登集結」や「水道水に毒」などの偽情報が飛び交いましたが、惑わされなくなる社会ができつつあるとも感じました。一方、先日参加した「中東・北アフリカ日本語教育オンラインシンポジウム」ではパレスチナ、ヨルダン、レバノンなどでの日本語教育に関する発表もあり、当校のミャンマーの学生だけでなく、様々な紛争地帯で教育の力を信じ、未来のために頑張っている人たちがいることを知り、穏やかに生活ができる日が世界中の人々に訪れることを願わずにはいられませんでした。2024年、平和な一年となりますように。

富士山日本語学校 校長 近藤 智恵美

新年あけましておめでとうございます。

大和まほろば日本語学校が開校し、今回で6回目の冬を迎えました。暖冬とは言えど、静岡へ帰るたびに、何か一枚羽織っているような暖かさを感じるほど奈良の寒さは厳しいですが、学生たちは健康に、新年を迎えることができました。卒業を間近に控え、次のステージへ進むことに実感を覚えてきたためか、心なしか顔つきも逞しく成長しているように見えます。

本校の活動も残すところあと2か月となりました。学校としては、終わりになりますが、来年度4月からは日本語教育に関する新しい制度が始まります。日本にとっても、国際ことば学院にとっても、学生にとっても、教職員にとっても、大きな変化のある一年になるかと思えます。その変化に順応しつつ、地に足を付けた教育活動をバランスよく行っていきたいと思います。

大和まほろば日本語学校 校長 佐藤 広規

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校

第12回 静岡韓国語スピーチ大会に出場してきました！

今年の「日韓友好フェスティバル」の「第1部静岡韓国語スピーチ大会」に本校の学生2名が出場しました。自由スピーチ部門に堀田妃羅さん（外1A）、暗誦部門に田辺咲良さん（外1A）が出場しました。それぞれの部門の出場者は9人と5人でした。そんな中、堀田妃羅さんは内容のある作文と発音の正確さと表現力で大賞を取りました。一方暗誦部門に出場した田辺咲羅さんも安定感のある発表で大賞を取りました。今まで、両部門ともに大賞を勝ち取ったのは初めてです。実は、堀田妃羅さんは申し込み直前に交通事故に遭って出場できるか危ぶまれましたが本人が何としても出たいと頑張ってくれたおかげです。最後に、いつもご指導に尽力して下さった鄭淑然先生に感謝です。



「第2部日韓友好ステージ」今年は静岡県と忠清南道の友好協定締結10周年ということで韓国国内のK-pop高校の出演者のスペシャルステージもあり、応募者も12組と過去最多でした。本校では杉山美翔（外1A）さんが出場して、普段とは違う魅力を見せてくれました。（小林蓮佳）

就職支援室より

あけましておめでとうございます。
 本年もよろしくお願い致します。



昨年4月から始まった「ビジネスコミュニケーション学科」で勉強する1年生も、いよいよ今月から就職の授業がスタートします。昨年末、1年生の個別面談で進路確認を行ったところ、ほとんどの学生が就職を希望していましたが、具体的な仕事をイメージしている学生はごくわずかでした。これから授業を通して、日本で働くための知識やテクニックを伝えていきたいと考えています。そして、2年生は卒業まで残り2カ月となりました。一人でも多くの学生が希望する就職先で働けるよう、引き続き頑張ります。（山西）

英語成果発表会

去る2023年12月14日、専門学校での2年間に渡る英語学習の集大成として、英語成果発表会を開催しました。ハイクラスから選ばされたプレゼンターは3名。その中から、母国ブラジルの新年の過ごし方を紹介してくれたYamada Monique Yukaさんが最優秀賞に選ばれました。また、『第17回森田杯、英文毎日杯』の全国大会に出場し見事に奨励賞を受賞した佐藤乃愛さんとBandaraさんも息の合ったプレゼンテーションを披露してくれました。エレメンタリークラスの学生たちも練習してきた歌や朗読で発表会を盛り上げてくれました。（小林典子）



「留学までのストーリー-2」

2021年度卒業生 片井優芽

ことば学院に入学した後は、本格的に韓国語の勉強を始めました。そこで自分は話すことが得意で書くことが苦手なんだと初めて得意・不得意を知り、それに合わせて「何をどれくらいする。」など勉強の比率を決めていました。そして入学時点で留学を視野に入れていたため、スピーチ大会参加や資格取得など経歴を華やかにすることに力を入れていました。

卒業後は留学資金を貯める&もう一度自分の進む道を考えるという意味で1年間病院でアルバイトをしました。最初は学校に通わずにいることが休んでいるみたいな感覚で不安でしたが、自分と向き合った1つのターニングポイントになったため意味のある休息时间になったのかなと思います。

つづく



次号は「ついに行くよ！韓国への準備編」

お楽しみに!!

4年ぶり

大運動会を開催！



12月14日 “草薙合運動場 このはなアリーナ”にて大運動会を行いました。Cクラスの学生達の「運動会をやりたい！」という声から始まり、久しぶりに運動会を実施することができました。競技場の事前視察から種目決め、当日の競技説明など学生主体の開催となりました。



当日はクラスごと赤・青・黄・緑のチームに分かれ、終始大盛り上がりの中、激戦を制したのは黄色チーム！どのチームも本気で、かつ楽しんでプレーする姿を見て、運動会ができて良かったと心から思いました。また、学年や国籍問わず応援し、声を掛け合う姿はとても素晴らしいものでした。



福笑いにチャレンジ！



12月20日授業最終日にO1クラスで日本のお正月の伝統的な遊び「福笑い」をみんながわかるドラえもんで挑戦しました。「日本語で伝えるのは難しかったけど、楽しかった！」とアムナさん（ネパール出身）写真でも頑張って伝えようとしているのがわかる楽しそうな授業風景ですね。



学校をきれいに◆

12月21日の授業終了日の翌日に学校の大掃除を行いました。ボランティアを募ったところ多くの学生が参加をしてくれました。普段自分たちが使用している机や教室、廊下などをみんなでピカピカにして、気持ちよく新年を迎えることができました。ボランティアのみなさんありがとうございました。





ネパール ダサインまつり in 齋藤さんのお庭♪

10月28日にダサインパーティーが催されました。学生たちは齋藤さんご夫妻と近藤先生から「日本語がもっと上手になりますように」と祈りを込めて額にティカ(赤く染めた米)をつけてもらいました。日本人のお客様もティカを体験しました。お祝いの料理や果物もたくさん振舞われ、食後はネパールの音楽をかけて歌って踊りました。学生たち



の笑顔から、いかにこのお祭りが彼らにとって大切で待ち遠しいものだったのかが伝わってきました。様々な催しを企画してくださる齋藤ご夫妻に感謝申し上げます。



こぶしの会～植樹祭第2回～

11月19日、当校の学生11名がこぶしの会のメンバー(約60名)の皆さんと一緒に植樹させていただきました。このころ、ちょうど熊の出没が相次いでおり、そんな話を皆さんとし談笑しながら、ブルーベリー、スモモ、サクランボ、栗、柿、梅、みかん、くぬぎなど実り豊かな季節を想像しつつ汗を流しました。「先生、来年、ブルーベリーがとれますか」「先生、柿は?」「柿は8年もかかるよ」「8年?どこにいるかな」などちょっと遠い未来に思いをはせている学生もおりました。その後、皆さんと昼食をいただきました。食後、なんと、夏に遊んだ小さな谷川へと下りていき、寒さに負けずに、遊んでおりました。帰りは、富士川楽座に寄って、観覧車に乗って、大はしゃぎ。代表の山口様、そして朝の移動から観覧車までずっと一緒にご一緒してくださった磯部様をはじめ、学生たちに声をかけてくださりお話して下さった皆様、楽しい一時をありがとうございました。



11月3日(金・祝日)富士市立第二小学校の皆様の体育館をお借りして今年は午前と午後のクラス全学生が揃って運動会を行いました。ラジオ体操をした後、いよいよ競技がスタート!!!「PK」「クラス対抗リレー」「ソーラン節コンテスト」「手裏剣飛ばし」「綱引き」、どの種目も学生たちの真剣な眼差しと楽しそうな声援がとても印象的でした。中でも今年初めての種目「ソーラン節コンテスト」では仲間と集まって練習をしてきた集大成を披露するとあって法被を着た姿に、より一層、力が入っていました。その後、学生も職員も一緒になり「ソーラン・ソーラン」の掛け声に合わせて踊りました。みんなで踊ったソーラン節は学生にとって最高の思い出になったことと思います。最後に「ソーラン節」を教えてくださった岩邊さま、青砥様に感謝申し上げます。



2023年 今年の漢字

A2クラスの学生さんに、2023年の一年を表す漢字を書いてもらいました。ちょっと漢字が苦手な人が多いクラスではありますが、思った以上にバリエーションに富んでおり、それぞれに思い入れのある一年になったということが垣間見えました。



かしはら安心パーク体験

1月18日に、かしはら安心パークで、防災体験を受けに行きました。臨場感のある煙体験、消火器の実地調査。また、AEDや胸骨圧迫のトレーニングでは命の重さを実感。消火器の実地操作も行い、学生たちは新鮮な体験に嬉々としつつも、真剣な態度で取り組んでいました。座学での事前学習もたっぷりしてはいましたが、体で学ぶことの大切さを改めて感じる一日となりました。



年末恒例お楽しみ会

学期最終日に、年末恒例お楽しみ会をしました。夏休みが明けてから、進路活動と日本語能力試験が立て続けにありましたので、ちょっと息抜きとご褒美をということで、11月の談山神社の課外活動でフォトコンテストの結果発表、年末福引大会などをしました。

冬休みにつかの間の休息を取り、1~3月は新しいステージでスタートダッシュするための準備期間となります。



進路状況報告

在校生進路状況（1月10日現在）

- ・ 専門学校：合格20名 未定0名
 - ・ 就職：内定5名 未定2名
 - ・ 帰国：1名
- 計28名

昨年末の段階で、大半の学生の進路が決定しました。今年は関東、東海、近畿、四国と非常に広範囲に散らばることとなりました。

今後は入学手続きやアパート探しなどになりますが、就職にせよ、進学にせよ、日本語学校と同じだけのサポートは受けられなくなりますので、最後の2か月は、日本社会において自立した生活ができるようになってもらえるよう、指導に当たりたいと思います。

学校法人 国際ことば学院 お知らせ

-----2023年度 卒業式のご案内-----

国際ことば学院外国語専門学校

- ◆卒業式 3月7日(木)
- 時間:10時開場 10時30分開式
- 会場:グランシップ11階 会議ホール・風
- ◆懇親会 同日 12時30分~(予定)
- 会場:グランシップ6階 交流ホール(有料)

国際ことば学院日本語学校

- ◆卒業式 3月11日(月)
- 時間:13時開場 13時15分開式
- 会場:グランシップ1階 中ホール・大地

富士山日本語学校

- ◆卒業式 3月3日(日)
- 会場:ロゼシアター 中ホール 10:00受付開始 10:30分開式
- ◆懇親会 同日 13:00受付開始 13:15開式
- 会場:ロゼシアター レセプションホール(有料)

※詳細につきましては、2月中旬発行の「富士山の風やFacebook等にてお知らせいたします。

大和まほろば日本語学校

- ◆卒業式 3月9日(土)
- 時間:11時~
- 会場:エルト桜井 多目的ホール
- ◆懇親会 同日 12:30~(予定)
- 会場:エルト桜井 多目的ホール

<その他の行事>

国際ことば学院日本語学校

- ◆学習発表会 日時:2月27日(火) 11時~展示・13時~ステージ(予定)
- 場所:あざれあ 大ホール・小ホール



地域交流

1月13日、日本語学校から2名、専門学校から2名の学生たちとともに、八幡三丁目の新年会に伺いました。私から、留学生の母国では「町内会」という仕組みがないので、地域防災や地域活動などについていろいろお教えいただけるとありがたいというお話をさせていただきました。



留学生がそこにいるだけで、周りの方々が楽しそうに話しかけたり交流してくださったりするので、それだけでも私の役目は果たせたといつもながら思います。



テュータさんは自身の書いたイラストが載った地球通信を各テーブルに配ってくれました。ジャスミンさんは自分で作ったというマグネットをお土産としてたくさん持ってきてくれました。粋なデザインで、正直私も欲しかったんですが・・・残念!

おいしい中華料理に加え、最後の抽選会でお土産もいただいて楽しい時間を過ごすことができました。

八幡三丁目の町内会の皆様、楽しいひと時を過ごさせていただき、ありがとうございました。(袴田)

2024年がスタートしました。個人的には今年の運勢は干支×血液型で第10位と48位中トップ10入りをしてますが、みなさんはどうでしょうか。「運も実力のうち」ということばを信じて、本物の実力も付けていきたいなあと思う新年の抱負でした。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

<編集後記> 編集長:山田/ 編集:池ヶ谷、青山、佐藤

KOKUSAI KOTOKOBA GAKUIN GROUP 学校法人 国際ことば学院グループ

COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校 〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE:http://sp.kotoba.ac.jp E-MAIL:ask@kotoba.ac.jp

JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校 〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE:http://jp.kotoba.ac.jp E-MAIL:info@kotoba.ac.jp

MT.FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校 〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE:http://fujisan.kotoba.ac.jp E-MAIL:fujisan@kotoba.ac.jp

YAMATO MAHOROKA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
大和まほろば日本語学校 〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
WEBSITE:http://yamato.kotoba.ac.jp E-MAIL:yamato@kotoba.ac.jp